

平成29年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社テレビ朝日ホールディングス
 コード番号 9409 URL <http://www.tv-asahi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO
 問合せ先責任者 (役職名) 経理局長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 早河 洋
 (氏名) 香山 敬三

TEL 03-6406-1115

(百万円未満切捨)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	222,053	5.1	16,794	10.1	18,044	5.6	12,005	11.6
28年3月期第3四半期	211,360	0.5	15,248	10.7	17,094	12.2	10,754	2.8

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 15,862百万円 (8.4%) 28年3月期第3四半期 14,634百万円 (△34.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	111.89	—
28年3月期第3四半期	99.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	415,905	320,237	75.8
28年3月期	402,251	308,917	75.5

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 315,087百万円 28年3月期 303,856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
29年3月期	—	20.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	292,000	4.0	16,000	△3.4	20,500	10.8	15,000	23.3	139.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	108,529,000 株	28年3月期	108,529,000 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	1,235,885 株	28年3月期	1,235,740 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	107,293,218 株	28年3月期3Q	108,362,319 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、環境の変化により異なる結果となることがあります。業績予想の前提につきましては【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料は、平成29年2月7日(火)に当社ホームページに掲載いたします。

・当社は、平成29年2月13日(月)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

[添付資料の目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報)	P. 9
平成29年3月期 第3四半期決算短信補足資料	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、一部に改善の遅れがみられるものの、緩やかな回復基調が続いています。

広告業界におきましては、東京地区のスポット広告の出稿量がおおむね順調に推移したことから、前年同期を上回りました。

このような経済状況のなか、当社グループは、テレビ放送事業はもとより、音楽出版事業やその他事業においても収益確保に努め、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,220億5千3百万円（前年同期比+5.1%）、売上原価、販売費及び一般管理費の合計が2,052億5千8百万円（同+4.7%）となりました結果、営業利益は167億9千4百万円（同+10.1%）となりました。また、経常利益は180億4千4百万円（同+5.6%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は120億5百万円（同+11.6%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①テレビ放送事業

タイム収入は、アドバイザーの宣伝活動において柔軟性と効率性を重視する動きから、固定費削減傾向がみられましたが、「リオデジャネイロオリンピック 2016」「2018FIFA ワールドカップロシア アジア地区最終予選」「サッカー・UEFA ユーロ 2016」などの単発番組のセールスで増収を図りました。以上の結果、タイム収入合計は681億4千6百万円（前年同期比+1.2%）となりました。

スポット収入は、東京地区の広告出稿量が前年同期を上回ったことや、積極的にプロモーションを行ったことなどから増収となりました。業種別では「情報・通信」「薬品・医療用品」「家電・AV機器」などが好調な一方で、「金融・保険」「流通・小売業」「事務機器・事務用品」などは減収となりました。以上の結果、スポット収入は791億7千万円（同+6.9%）となりました。

また、BS・CS収入は186億4千6百万円（同△0.5%）、番組販売収入は97億6千万円（同+3.4%）、その他収入は138億8千9百万円（同+9.5%）となりました。

以上の結果、テレビ放送事業の売上高は1,896億1千4百万円（同+4.0%）、営業費用は1,748億8千万円（同+3.6%）となりました結果、営業利益は147億3千3百万円（同+10.0%）となりました。

②音楽出版事業

前年同期に開催した「ケツメイシ」及び「湘南乃風」のコンサートツアーの反動減などにより、音楽出版事業の売上高は80億9百万円（前年同期比△20.5%）、営業費用は75億5千6百万円（同△15.2%）となりました結果、営業利益は4億5千3百万円（同△61.1%）となりました。

③その他事業

平成28年4月11日より本開局したインターネットテレビ局「AbemaTV」向けのコンテンツ提供など、動画配信事業の拡大に伴いインターネット事業が増収となりました。また、7月16日から44日間にわたって開催された「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」が前年同期を上回る盛況となりました。以上の結果、その他事業の売上高は330億5千3百万円（前年同期比+21.4%）、営業費用は313億7千1百万円（同+18.1%）となりました結果、営業利益は16億8千2百万円（同+155.5%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比136億5千4百万円増の4,159億5百万円となりました。これは、投資有価証券が104億3百万円増加したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末比23億3千4百万円増の956億6千8百万円となりました。また、純資産合計は、前連結会計年度末比113億1千9百万円増の3,202億3千7百万円となりました。この結果、自己資本比率は75.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、スポット収入が順調に推移していることなどから、売上高は前回予想(平成28年11月4日発表)を上回る見通しであります。

また、本日公表の「株式の取得(持分法適用関連会社化)に関するお知らせ」のとおり、当社は当連結会計年度において、株式会社静岡朝日テレビ、株式会社東日本放送、株式会社福島放送の株式を追加取得し、持分法適用関連会社化することを、本日開催の取締役会にて決議いたしました。これに伴い、負ののれん約35億円を持分法による投資利益に計上する見込みであります。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも前回予想を上回る見通しであります。

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	291,000	15,500	16,500	10,000	93.20
今回修正予想(B)	292,000	16,000	20,500	15,000	139.80
増減額(B-A)	1,000	500	4,000	5,000	
増減率(%)	0.3%	3.2%	24.2%	50.0%	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	280,779	16,570	18,509	12,169	112.39

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、投資その他の資産の「その他」に含まれる繰延税金資産及び利益剰余金がそれぞれ45百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,272	17,923
受取手形及び売掛金	79,586	79,683
有価証券	54,824	59,306
たな卸資産	9,442	8,708
その他	13,450	18,719
貸倒引当金	△88	△110
流動資産合計	182,487	184,230
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	89,755	92,780
有形固定資産合計	89,755	92,780
無形固定資産		
その他	8,836	7,779
無形固定資産合計	8,836	7,779
投資その他の資産		
投資有価証券	102,286	112,690
その他	19,032	18,584
貸倒引当金	△146	△159
投資その他の資産合計	121,172	131,115
固定資産合計	219,763	231,675
資産合計	402,251	415,905
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,389	8,317
未払法人税等	4,723	3,146
役員賞与引当金	54	34
その他	49,348	52,034
流動負債合計	64,516	63,533
固定負債		
役員退職慰労引当金	309	287
退職給付に係る負債	16,421	17,176
その他	12,087	14,671
固定負債合計	28,817	32,134
負債合計	93,334	95,668

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,642	36,642
資本剰余金	70,168	70,257
利益剰余金	181,694	189,446
自己株式	△2,577	△2,577
株主資本合計	285,927	293,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,531	24,385
繰延ヘッジ損益	1,855	2,097
為替換算調整勘定	△1	△99
退職給付に係る調整累計額	△5,456	△5,065
その他の包括利益累計額合計	17,928	21,317
非支配株主持分	5,060	5,149
純資産合計	308,917	320,237
負債純資産合計	402,251	415,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	211,360	222,053
売上原価	148,618	155,889
売上総利益	62,742	66,163
販売費及び一般管理費	47,493	49,368
営業利益	15,248	16,794
営業外収益		
受取利息	117	102
受取配当金	1,026	1,038
その他	854	297
営業外収益合計	1,998	1,438
営業外費用		
固定資産廃棄損	75	100
その他	77	89
営業外費用合計	152	189
経常利益	17,094	18,044
特別利益		
投資有価証券売却益	138	526
段階取得に係る差益	-	47
負ののれん発生益	-	491
特別利益合計	138	1,065
税金等調整前四半期純利益	17,233	19,109
法人税等	6,217	6,636
四半期純利益	11,015	12,472
非支配株主に帰属する四半期純利益	261	467
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,754	12,005

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	11,015	12,472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,790	2,799
繰延ヘッジ損益	△346	241
為替換算調整勘定	△2	△97
退職給付に係る調整額	162	390
持分法適用会社に対する持分相当額	15	56
その他の包括利益合計	3,618	3,390
四半期包括利益	14,634	15,862
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,372	15,394
非支配株主に係る四半期包括利益	262	468

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	テレビ放送 事業	音楽出版 事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	180,212	9,857	21,291	211,360	—	211,360
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,030	219	5,928	8,179	△8,179	—
計	182,243	10,077	27,220	219,540	△8,179	211,360
セグメント利益	13,396	1,163	658	15,218	29	15,248

(注) 1. セグメント利益の調整額 29 百万円は、セグメント間取引消去△53 百万円、当社における子会社からの収入 1,536 百万円及び全社費用△1,452 百万円であります。全社費用は、主に提出会社のグループ経営管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	テレビ放送 事業	音楽出版 事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	187,822	7,688	26,542	222,053	—	222,053
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,791	320	6,511	8,623	△8,623	—
計	189,614	8,009	33,053	230,677	△8,623	222,053
セグメント利益	14,733	453	1,682	16,868	△74	16,794

(注) 1. セグメント利益の調整額△74百万円は、セグメント間取引消去△94百万円、当社における子会社からの収入1,459百万円及び全社費用△1,439百万円であります。全社費用は、主に提出会社のグループ経営管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

平成29年3月期 第3四半期決算短信補足資料

1. 連結損益計算書

(単位：百万円)

	28年3月期第3四半期	29年3月期第3四半期	前年同期比	
			金額	比率
売上高	211,360	222,053	10,692	5.1%
タイム収入	67,312	68,146	833	1.2%
スポット収入	74,066	79,170	5,103	6.9%
番組販売収入	9,061	9,377	315	3.5%
BS・CS収入	18,641	18,562	△ 79	△ 0.4%
その他収入	11,129	12,566	1,436	12.9%
音楽出版収入	9,857	7,688	△ 2,168	△ 22.0%
その他事業収入	21,291	26,542	5,251	24.7%
営業費用	196,112	205,258	9,146	4.7%
営業利益	15,248	16,794	1,546	10.1%
売上高営業利益率	7.2%	7.6%	0.4%	
営業外収益	1,998	1,438	△ 560	△ 28.0%
(うち持分法による投資利益)	(430)	(4)	(△ 426)	(△ 99.0%)
営業外費用	152	189	36	23.6%
経常利益	17,094	18,044	949	5.6%
売上高経常利益率	8.1%	8.1%	0.0%	
特別利益	138	1,065	926	(666.5%)
(うち投資有価証券売却益)	(138)	(526)	(387)	(279.1%)
(うち段階取得に係る差益)	(—)	(47)	(47)	(—)
(うち負ののれん発生益)	(—)	(491)	(491)	(—)
税金等調整前四半期純利益	17,233	19,109	1,876	10.9%
法人税等	6,217	6,636	419	6.7%
四半期純利益	11,015	12,472	1,456	13.2%
非支配株主に帰属する四半期純利益	261	467	205	78.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,754	12,005	1,251	11.6%

2. セグメント情報

(単位：百万円)

	28年3月期第3四半期	29年3月期第3四半期	前年同期比	
テレビ放送事業				
売上高	182,243	189,614	7,371	4.0%
タイム収入	67,312	68,146	833	1.2%
スポット収入	74,066	79,170	5,103	6.9%
番組販売収入	9,437	9,760	322	3.4%
BS・CS収入	18,743	18,646	△ 96	△ 0.5%
その他収入	12,681	13,889	1,207	9.5%
営業費用	168,846	174,880	6,034	3.6%
営業利益	13,396	14,733	1,336	10.0%
音楽出版事業				
売上高	10,077	8,009	△ 2,067	△ 20.5%
営業費用	8,913	7,556	△ 1,357	△ 15.2%
営業利益	1,163	453	△ 710	△ 61.1%
その他事業				
売上高	27,220	33,053	5,833	21.4%
営業費用	26,561	31,371	4,809	18.1%
営業利益	658	1,682	1,023	155.5%
調整額				
売上高	△ 8,179	△ 8,623	△ 444	5.4%
営業費用	△ 8,209	△ 8,549	△ 340	4.1%
営業利益	29	△ 74	△ 103	—
合計				
売上高	211,360	222,053	10,692	5.1%
営業費用	196,112	205,258	9,146	4.7%
営業利益	15,248	16,794	1,546	10.1%

「その他事業」セグメント 売上高の明細

(単位：百万円)

	28年3月期第3四半期	29年3月期第3四半期	前年同期比	
インターネット収入	4,339	9,550	5,210	120.1%
イベント事業収入	6,030	6,115	85	1.4%
ショッピング事業収入	5,916	5,984	67	1.1%
機器販売・リース料収入	2,912	3,726	814	28.0%
DVD販売収入	1,363	993	△ 369	△ 27.1%
出資映画事業収入	1,022	940	△ 82	△ 8.0%
その他	5,635	5,742	107	1.9%
合計	27,220	33,053	5,833	21.4%